

2020年9月30日

大学生のためのブランドデザインコンテスト

「BranCo!2021」開催のお知らせ

10月5日（月）にオンラインでのブランドデザインレクチャーを実施

<http://branco.h-branddesign.com>

博報堂の次世代型コンサルティングチーム「博報堂ブランド・イノベーションデザイン」は、東京大学教養学部教養教育高度化機構と共に、9回目を迎える大学生のためのブランドデザインコンテスト「BranCo!（ブランコ）」を開催いたします。



「BranCo!」は、博報堂ブランド・イノベーションデザインが日頃の業務として手掛ける“ブランドデザイン”や“イノベーションデザイン”の重要性や魅力を学生に伝えることを目的に発足させた学習形式の教育コンテストです。東京大学教養学部で開講しているアクティブラーニング型授業「ブランドデザインスタジオ」の拡大企画として2012年に開始し、これまで、150を超える大学から4786名もの学生が参加しています。

当コンテストは1チーム3～6名の学生が協力して、課題となるテーマについて様々な視点から調べ、その本質を考え抜き、魅力的な商品やサービスブランドのアイデアをつくりだして競い合うチーム対抗形式のコンテストです。参加学生は、セミナーやアドバイザーを通して博報堂ブランド・イノベーションデザインが持つ「共創」の考え方や、昨今のビジネストレンドでもある「デザイン思考プロセス」など、企画に必要な実践的な知識を学ぶことができます。また、あらゆる商品・サービス開発の基本プロセスとなる「調べる」「考える」「つくる」といった力を、コンテストを通じて高め、「正解のない問い」にチームで挑むことの難しさと面白さを体験するものです。

緻密で論理的な分析力、大胆な発想力、人を動かすデザイン力といった「アイデアの総合力」を競うコンテストで、文系、理系、美術系など学部を問わず、多数の学生が参加します。「秘密」をテーマに実施した昨年度は、73大学707名の学生が参加し、最終プレゼンでは非常にレベルの高い戦いが繰り広げられました。

今年のテーマは「普通」。今、新型コロナウイルスによって、これまで当たり前だった日常が形を変え、「ニューノーマル」が模索されています。また、私たちの社会と心に内在する様々な差別が改めて浮き彫りとなり見つめ直されている時でもあります。そうした今、改めて「普通」とはなんなのか？私たちの人生や暮らしの様々な領域に存在する「普通」という概念に多くの学生達が真剣に向き合い、捉え直すことを通して、この社会をより良いものにするアイデアを考えてもらいます。2020年10月5日（月）にはコンテストの説明も兼ねたブランドデザインレクチャーを開催。2021年2月7日（日）にファイナルイベントを実施します。

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 平原・玉 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161

【BranCo!開催概要】

- 参加対象：大学生・大学院生
- テーマ： 「普通」に関する新しいブランドをデザインする
- スケジュール（予定）：



1. ブランドデザインレクチャー by BranCo!（企画セミナー&説明会）
日時：2020年10月5日（月）18:00 - 21:00
会場：オンライン開催
申込に関する詳細は「BranCo!」公式サイト/SNSをご確認下さい。
WEBサイト <http://branco.h-branddesign.com>
Facebook <https://www.facebook.com/brancohakuodo/>
Twitter https://twitter.com/branco_info
※コンテンツ構成により終了時間が変更になる場合があります。
※セミナー終了後、希望者にはチーム組成の時間を設けます。
2. BranCo!一次予選（動画提出によるオンラインプレゼンテーション）
締切：2020年12月15日（火）
通過チーム発表&オンライン懇親会：2020年12月26日（土）
3. BranCo!ファイナルイベント（午前：二次予選+午後：決勝戦）
日時：2021年2月7日（日）（午後の決勝戦のみ後日配信予定）
会場：東京大学駒場キャンパス

【主催】

博報堂ブランド・イノベーションデザイン/東京大学教養学部教養教育高度化機構

【後援】

朝日新聞社

【協力】

キャリア大学/株式会社博報堂プロダクツ

【詳細】

●昨年度「BranCo!2020」の実績

テーマ：「秘密」に関する新しいブランドをデザインする

参加人数：73 大学 167 チーム（707 名）

優勝チーム：「アイデアの豊洲市場」

参加大学（参加者数順）：

慶応義塾大学、早稲田大学、同志社大学、東京大学、青山学院大学、中京大学、成蹊大学、日本大学、東京都立大学、高崎経済大学、法政大学、同志社女子大学、京都産業大学、横浜国立大学、多摩美術大学、立命館大学、和歌山大学、上智大学、大正大学、東京工業大学、東京理科大学、九州大学、神戸大学、一橋大学、明治大学、立教大学、大阪大学、静岡文化芸術大学、京都大学、東京造形大学、東北大学、近畿大学、駒澤大学、甲南女子大学、お茶の水女子大学、女子美術大学、中央大学、東北学院大学、東洋大学、武蔵野美術大学、奈良女子大学、長岡造形大学、国際基督教大学、金沢美術工芸大学、熊本県立大学、城西国際大学、東海大学、広島修道大学、東京外語大学、神戸松蔭女子学院大学、早稲田大学大学院、桜美林大学、学習院大学、工学院大学、埼玉大学、専修大学、東京女子大学、日本女子大学、武蔵大学、北海道大学、順天堂大学、神戸女子大学、東京都市大学、武蔵野大学、桜美林大学、下関市立大学、東京工科大学、宮城大学、産業能率大学、滋賀県立大学、千葉大学、筑波大学、創価大学

●昨年の実施風景

・キックオフイベント



説明会の様子。東大の大教室にたくさんの参加者が集まりました。
※今年度はオンライン開催となります。



博報堂ブランド・イノベーションデザインのメンバーによるブランドの講義のほか、共創を実感できるミニワークを実施。



レクチャー後にはチーム組支援イベントも実施されました。

・予選プレゼンテーション



書類選考を通過した 120 のチームが各ブロックに分かれてプレゼン合戦を行いました。
※今年度は動画提出の形式となります。



工夫を凝らしたブランドのアイデアに対して、審査を行う博報堂社員から全力のフィードバックが行われます。



予選後には懇親会が行われ、参加者同士や審査を行った社員の交流。そして、通過チームが発表されました。

・決勝プレゼンテーション



多くのチームから勝ち残った決勝進出チームによるプレゼンテーションは、レベルの高い戦いになりました。



インプット・コンセプト・アウトプットを軸に、数ヶ月間の成果をぶつけ合います。



優勝は、自分だけは見ることができない「顔」という秘密に着目したカードゲーム「FACE POKER」を発表したアイデアの豊洲市場に。

【博報堂ブランド・イノベーションデザイン】

博報堂内の次世代型コンサルティング専門チーム。マーケッター、デザイナー、コピーライター、一級建築士、組織開発コンサルタント、リサーチャーなど、多彩なバックグラウンドを持ったメンバーより構成され、戦略からアウトプットまでをワンストップで実行するのが特徴。ブランド戦略立案をはじめ、組織・風土改革、ビジョン策定、新事業開発、商品・サービス開発、CI・VI、ネーミング、空間デザインといった様々なビジネス領域をカバーし、クライアントや外部専門家と深くコラボレーションする「共創型」のプロジェクトを得意としている。（代表：宮澤正憲）

- ・博報堂ブランド・イノベーションデザイン <https://h-branddesign.com/>
- ・公式 Facebook ページ <https://www.facebook.com/h.branddesign/>

【東京大学教養学部教養教育高度化機構ブランドデザインスタジオ】

“ブランドデザインスタジオ”は、東京大学教養学部の「21 KOMCEE（理想の教育棟）」を舞台に、「共創」の手法により商品やブランドなどの新しい価値を発想・構想する特別授業プログラム。「正解のない問いに共に挑む」というコンセプトのもと、広く社会一般で活用し得る「共創」の手法を、アクティブラーニング形式により学ぶことを目的としている。全回、ワークショップ形式で行われ、現役の広告会社社員、ブランド・コンサルタントがプログラム・デザインおよびファシリテーションを担当。

（責任者：真船文隆 東京大学 大学院総合文化研究科 教授）

